

松波小学校だより

第6号
令和4年12月23日
能登町立松波小学校

2022年12月22日

もうすぐ2022年も終わりになります。

12月15日には、恒例になっている今年一年を漢字一文字で表すということで、「戦」が選ばれました。ロシアのウクライナ侵攻により、「戦」争の恐ろしさを目の当たりにした一年で、円安・物価高による生活上での「戦」い、スポーツでの熱「戦」・挑「戦」も注目されたということからだと思います。中でも、2月下旬のロシアによるウクライナ侵攻は衝撃でした。侵攻直前に「校長先生、本当に戦争が始まるのですか。」と聞いてきた児童の心配で不安そうな顔が、今だに頭をよぎります。こんな顔を子どもにさせないために私は何ができるのだろうと思いました。

さて12月22日は、冬至でした。朝の玄関広場で私が出したクイズは

冬至の時に食べるとよい食べ物は次のうちどれですか？

- ①アイスクリーム ②うなぎ ③かぼちゃ

というものです。知っている子は、カボチャと即答でしたが、意外と②ウナギ？と答える子も多かったです。冬至ということを知ってくれるといいなという思いで出題しました。

3時間目には、「にこにこ大作戦」と称して1年生が3人校長室を掃除しに来てくれました。テーブルとソファを濡らしたタオルでキュッキュッと拭いてくれました。とても丁寧に掃除してくれて、テーブルの上はもちろん、テーブルの縁の部分やソファの肘掛け、背もたれも、きれいにしてくれました。褒めると、さらに丁寧に拭いてくれました。大人に負けないくらい掃除が上手な1年生でした。

掃除をしてもらって、とてもすがすがしい気分での次の給食の時間を迎えました。きれいになった校長室で食べる給食はいつも以上に美味しく感じられました。ちなみに給食のメニューは、「ほうとう風うどん」です。ほうとう風だったのでカボチャが、ちゃんと入っていました。朝のクイズに出した、冬至の食べ物が入っていると子どもたちは気付いてくれたかなと思いながら食べました。

もう冬休みとなり、今年も残り少なくなりました。

来年こそは、笑顔が絶えない年になってほしい。そのために、自分はずまず笑顔で子どもたちと朝のあいさつを続けようと思っています。

令和4年 12月 校長 前田 稔子